

四つのテスト 現行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

◆司会 古里安幸SAA委員長 ◆四つのテスト 森 修司さん ◆ご来訪ロータリアン

◆会長挨拶 中西祥之会長



皆さんこんにちは。先週の新年例会、すぐに退出して帰るつもりでしたが、食事とお酒が美味しく、思わず1時間近く残ってしまいました。結局私はインフルエンザにはなりませんでしたが、皆様大丈夫でしたでしょうか？年末年始、私は神奈川県逗子市の実家に帰省していたのですが、帰りの飛行機の中で面白いニュースを見ました。愛媛県のとある高校の話だったのですが、その高校には全国でも珍しい水族館部があって、全校生徒の半数以上が所属しているそうです。その中の数名の生徒が、タコが好きで、タコを水槽で飼って実験をしていました。どんな実験かという、タコに鏡像自己認知能力があるのか、という実験でした。鏡像自己認知能力というのは、鏡に映る自分の姿を自分だと認識する能力のことです。そして、視界に入らない身体の一部にマークをつけて鏡を見せて、マークを触れば鏡の中の姿が自分であることを認識できていることになる、という実験でした。具体的には、鏡でしか見えないタコの目の下に、タコへの負担が軽い「メチレンブルー」という薬品（紺色）で丸い印をつけます。そして、鏡を見せたときと見せなかったときで、マークに触る回数を比較したところ、鏡を見せたときのほうがマークをたくさん触っているという結果でした。つまり、タコには、鏡像自己認知能力があるという結果になったのです。生徒たちは、この結果を学会で発表していて、参加していた大学の先生たちから高い評価を得ていました。ちなみに、タコには、脳が9つあり、うち8つは手足にあるそうです。とても面白い実験だと思ってニュースを見ていたのですが、帰宅した後、うちのお犬様はどうだろう？鏡像自己認知能

力があるのだろうか？とあって実験してみました。星形のシールを用意して、鼻の横の頬のところにシールをつけて、抱っこして鏡を見せてみました。そもそも鏡から視線を外そうとしていたのですが、無理矢理鏡を見せました。そして、鏡から離れてお犬様を下におろしたのですが、まったくシールを気にすることはなく、シールを触ることもなく、シールを外そうとはしませんでした。何度やっても同じでした。結論として、うちのお犬様よりタコのほうが賢い、ということがわかったお正月でした。

◆幹事報告 久田松春樹幹事

1/11 (土) 大村市で24-25年度のアクションプランセミナーが実施されました ■アクションプランとは、その名の通り、行動計画のことで、各RCの行動計画を単年ではなく数年にわたって、計画、行動、実施していこうというもので地区からは、ガバナー、ガバナーエレクト、地区幹事をはじめ、各RCからも会長・幹事、会長エレクトなど100名あまりが参加しました・西クラブからは、尾本会長エレクトと私が出席しました。この中で、第3地域 行動計画推進リーダーで、熊本江南RCの硯川昭一（すずりかわ・しょういち）さんが講演を行い各々のクラブで取り組んでいる奉仕活動などの事業を、継続・継承し、より意義のあるものにしていくために1カ年などの単年に終わるのではなく、3カ年などの数年間にわたって「何を、どこに、どのように、どう行動するか」と言ったぐあいに、計画をたてて実施することが望ましくクラブ内の代が代わっても、各クラブの取り組み、事業が継続・継承され、その先に繋がっていくと話されました。加えてその事業をやったあとのことが大切で、その事業をやった結果、どうなったか、やりっ放しではなく、その成果もきちんと見ることが大切であり、責任であると話されました。

◆結婚・誕生・入会祝い 1/12~1/18



【結婚祝】野崎地平さん
【誕生祝】森 修司さん



| | | | | | | | |
|-----------|-----|--------|----|------|-----|------|--------|
| ◆期首会員数 | 35名 | ◆入会者 | 0名 | ◆退会者 | 0名 | ◆現在 | 35名 |
| ◆1/14例会出席 | 21名 | ◆免除者出席 | 6名 | ◆欠席 | 14名 | ◆出席率 | 67.74% |

クラブフォーラム

委員会半期事業報告

- ◆古里安幸SAA委員長
- ◆平山寿則出席委員長
- ◆北口功幸プログラム委員長
- ◆森 修司親睦活動委員長
- ◆尾本久男戦略委員会担当会長エレクト
- ◆柳龍一郎会員増強委員長
- ◆島田靖彦会員選考・職業分類委員長
- ◆吉田良尚ロータリー情報・広報委員長
- ◆野崎地平クラブ会報・記録保存委員長
(代理・馬場理事)
- ◆岩田伸治社会奉仕委員長
- ◆富山容治職業奉仕委員長(代理・柳理事)
- ◆嶽本幸次ロータリー財団委員長
- ◆山田孝二米山記念奨学委員長
- ◆山田吉盛青少年委員長
- ◆馬場隆寿インターアクト委員長

◆ニコニコ箱

- 江上徹也さん ニコニコの為に。今年もよろしく。
- 許斐義彦さん 新年例会を欠席して申し訳ありません。今年もよろしくをお願いします。
- 森 修司さん 誕生祝ありがとうございます。50歳となりました。これからもよろしくをお願いします。
- 馬場隆寿さん 皆様、遅れ馳せながら明けましておめでとうございます。事務所開き、新年例会に行けなかったのが、ニコニコします。年末年始はゆっくりと家族と過ごしました。



会報年賀(申込者のみ)
3000円
IM登録料(全員登録)
8000円

◆ハイライトよねやま 298

「がん治療を進歩させる」18年ぶりの卓話

12/12、イラン出身の米山学友、ロバベララヒミさん(2005-06/吹田RC)が18年ぶりに世話クラブを訪問し、卓話を行いました。現在、アメリカのメリーランド大学医学部放射線腫瘍学科の准教授として勤務するラヒミさん。大阪大学との共同研究のための来日に合わせ例会への出席が実現しました。今回は、その卓話の一部をご紹介します。

【ラヒミさんの卓話から抜粋】本日、例会に出席できることを大変光栄に思います。私はメリーランド大学医学部放射線腫瘍学科の准教授として、また、誇り高さ米国市民として皆さまの前に立っています。私の研究テーマは放射線腫瘍学における量子コンピューティングで、がん治療に画期的な進歩をもたらすと信じています。12月に日本学術振興会のブリッジ・プログラムを通じて来日し、大阪大学と共同研究を行っています。この研究は、革新的な科学によってがん治療を進歩させ18年ぶりに世話クラブに戻ったラヒミさん。エキサイティングな一歩です。私は、科学に有意義な貢献をし、がん患者の生活を向上させることを約束します。約18年前、私が大阪大学の博士課程に在籍していた頃、皆さまからいただいた温かいご支援は、私の人生とキャリアに大きな影響を与えました。ロータリー米山記念奨学金をはじめとするさまざまな支援によって、今があります。皆さまへの感謝を忘れず、ここで学んだ優しさと献身の精神を、日々の仕事に生かしていくことを誓います。本日このような機会を与えていただき、心から感謝申し上げます。

これからのスケジュール

- 2/11(火) 祝日休会
- 2/18(火) 西会 おかの 18時30分～
- 3/ 2(日) IM ザ・グローバルビュー長崎
本会議14時～懇親会16時50分～
- 3/25(火) 職場訪問例会(予定)
- 4/ 1(火) 観桜例会 サンプリエール
- 4/22(火) 全員出席例会

| | | | | | |
|-----------|-----------------|------|---------|----|----------|
| ニコニコ箱 | 目標 1,200,000円 | 1/14 | 15,000円 | 累計 | 514,000円 |
| ロータリー財団寄付 | 目標 1人150ドル/年間 | 1/14 | 9,000円 | 累計 | 115,025円 |
| 米山記念奨学寄付 | 目標 1人16,000円/年間 | 1/14 | 9,000円 | 累計 | 124,000円 |